

5. 5 ラインフィルタの洗浄・交換

ポンプ部の送液時の圧力が高くなった場合は、ラインフィルタの詰まりが考えられます。ラインフィルタの洗浄または交換を行ってください。

【用意するもの】

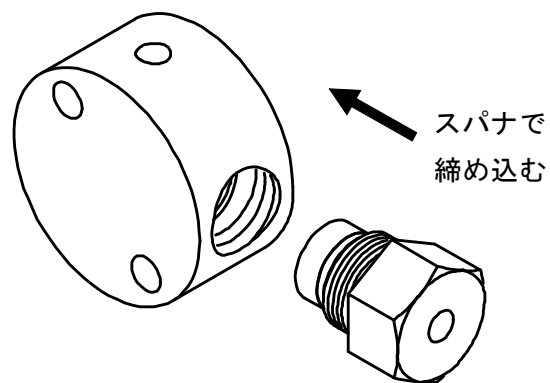
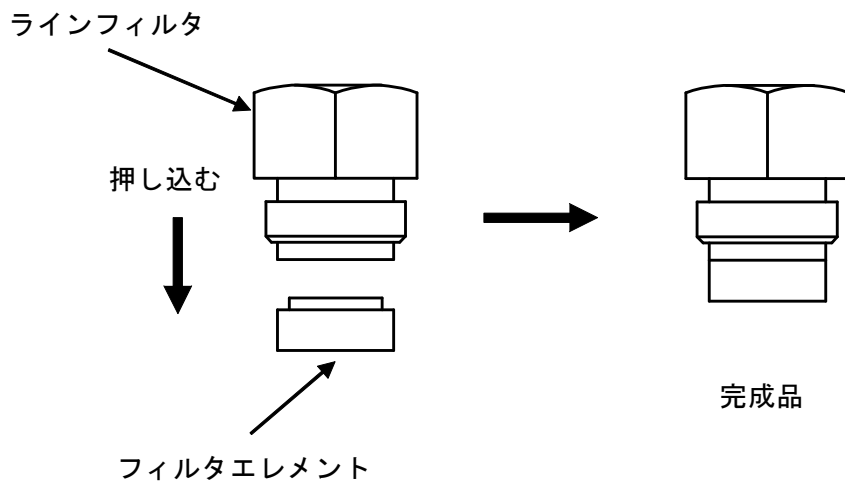
フィルタエレメント	(品番：0017714)	必要数
両口スパナ 14×17 mm	(品番：-----)	2個 付属品
両口スパナ 8×10 mm	(品番：-----)	1個 付属品
オシネユ オン	(品番：0007337)	2個
ハンディコネクタ	(品番：0016566)	2個
純水またはエタノール		適量
溶媒瓶		1個
ビーカ		1個
抵抗管	(品番：0005319)	1個

【手順】

- ① ポンプ部の送液を停止します。
- ② カラムが取り付けられている場合は取り外し、抵抗管を取り付けます。
- ③ 系内の溶媒を純水またはエタノールに置換し、圧力を確認します。
- ④ ストップバルブを閉じます。(「2.6 ストップバルブ」参照)
- ⑤ 両口スパナを用いて、ラインフィルタ上部の配管を外します。
- ⑥ 両口スパナを用いて、ラインフィルタを取り外します。
- ⑦ 取り外したラインフィルタを純水またはエタノールの入ったビーカに浸し、超音波洗浄します。フィルタエレメントに傷や裂け目がある場合、もしくは汚れが落ちない場合は新しいフィルタエレメントと交換してください。
- ⑧ 両口スパナを用いて、ラインフィルタを取り付けます。
- ⑨ 両口スパナを用いて、ラインフィルタ上部の配管を取り付けます。
- ⑩ パージを実行し、系内の純水またはエタノールを測定用溶媒に置換します。
この時、配管接続部に漏れがないことを確認します。(「2.7 パージ機能」参照)

5. 5 フィルタの洗浄・交換

<ラインフィルタ>



系内の溶媒置換には溶媒の混和性を事前にご確認ください。



パーズを実行すると、ストップバルブが自動で開きます。